



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 田中 武
- 幹事 門前 庄次郎
- 会報委員長 田中 正躬



建仁寺の双龍図 蜘蛛手 康介

<会長の時間>

先週は白川郷の合掌造りについて建築の観点からお話しましたが、今週はその住居としてのお話しをします。



白川郷の大家族制の特徴は、戸主と相続人のほかは分家の同居を許さないことです。また子供は男も女も家にしぼりつけて家業に従事させました。平安時代までは母系社会がここに根を下ろしていたものとみられ、その当時は、母は家付きという考え方で嫁にはいかず、女の方へ男が通い、子供が生まれると女の方で育てました。この風習は昭和の初年まで白川村の一部で残っていたといえます。

こうした封建的で特殊な大家族制も、大正末期になると都市や他地方への出稼ぎや夜逃げなどが相次いで崩れていき、やがて分家も出来るようになって、ドデカイ合掌家屋は必要なくなってきました。そこで、減ってゆく合掌造りを村ぐるみで保存しようと、同村では御母衣の遠山家を買って村民民族館にしたのを手始めとし昭和 44 年 3 月に合掌家屋保存組合を設立しました。現在では皆さんご存じの通り世界遺産となり沢山の観光客が訪れ、今度は駐車場等の問題が発生しています。

そして、本日は孔子の教えから離れたロータリーの話です。地区情報部門担当諮問委員である服部芳樹パストガバナーは、例会について以下の様に定義されています。当クラブの例会についても、以下の定義に違わないものでありたいと考えています。

- ・例会は、心許した仲間と過ごす、弱肉強食の現実社会を忘れるひと時としての、非日常の時間である。
- ・例会は、水辺の木陰に憩う安らぎと和・啓・礼・楽・崇高な精神が共存する、異次元世界である。
- ・例会は、子どもの心で語り合うことができる、時間の空間に幻のように浮かび上がった不思議の国である。

<幹事報告>

◎高山市ソフトミニバレーボール選手会、高山市体育指導委員会より
・第 62 回高山西 RC 杯争奪高山市ソフトミニバレーボール大会について



日時 8 月 3 日(日) 午前 9 時より
会場 飛騨高山ビックアリーナ

*開会式にてご祝辞を賜りたくお願い申し上げます

◎高山市キャリア教育を考える会事務局より
・高山市キャリア教育を考える会担当者打ち合わせ会報告

◎高山市青少年育成市民会議より
・平成 26 年度少年野外活動の出役について
日時 8 月 23 日(土)13:00 市役所社務 24 日(日)15:30 解散(予定)
会場 国立乗鞍青少年交流の家 キャンプ場

<受贈誌>

高山 RC (会報および 14-15 活動計画書)、可茂 RC (会報および 14-15 活動計画書)、台北市松年福祉會(玉蘭荘だより)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	40 名	1 名	41 名	47 名	87.23%
本日	36 名	—	36 名	47 名	76.60%

例会報告

<本日のプログラム> ガバナー補佐訪問



国際ロータリー第2630地区 岐阜県濃飛グループガバナー補佐
兼松 政則 様

濃飛グループより AG となりました、可茂ロータリーの兼松と申します。本来はチャーターメンバーやロータリー歴の長い方が適任でしたが、再三の依頼があり、根負けでやる事に決定しました。本日、第一回目訪問宜しくお願い致します。

会社はテクノ・ラインと申します。職種は機械、電気設計を請負と派遣で平成元年設立をして現在に至っています。私が機械の設計に興味あり、当時ドラフターで設計したところから始まっています。5名から始めた会社です。ロータリー1998年7月1日(13期)に入会させていただきました時、会員数43名、偶然にも我社テクノ・ラインも同人数でしたので、この先励みにもなりますし、競争出来る目標もあり、楽しみでもありました。そして今年、我社は25周年を迎える事が出来、社員も200名を超えることが出来、ロータリーと共に成長でき、つくづく感謝の念でいっぱいです。

まだまだ先の事と思っていましたAG訪問は早いもので昨年時期AGとしての研修を今年の6月までに10回程、出席させてもらいました。ガバナー補佐の研修から始まり、ロータリー財団、地区委員会セミナー等、そして桑名シティホテルにて引継会まで色々勉強させていただき、少しは分かったつもりですが何を覚えてきたか、あれもこれも話さなくてはと思うと、いまだに整理がつかない状態です。

各クラブ様よりの、会長のエレクト研修(ペッツ)の発表と重複する箇所、多々あるかと思いますが、まず今期のRI会長ゲイリーC.K.ホワン氏は台湾の台北ロータリークラブの会員で38年の長きに渡りロータリーに貢献されています。ロータリー以外にも目覚ましい活躍をされてみえます。RI会長のテーマとして「ロータリーに輝きを」ロータリーの奉仕を人々と分かちあい、クラブをより強力なものとし地域社会でロータリーの存在感を高め、現会員を維持し、会員数130万人(現在は120万弱)目標を達成することによりロータリーを輝かせてください。会員増強、そして地元の人々に参加してもらい、ロータリーを広める

為「ロータリーデー」を開催してロータリーを知ってもらいましょう。ロータリーはそれ自体がファミリーであり、家族のためのものですから配偶者や家族に入会を勧めると共に幅広く声をかけ、ロータリーを魅力的で興味をそそるようになる為に何が出来るか考えてみましょう。

更に、ポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。要約すれば1.会員増強 2.ロータリーデーの開催 3.ポリオ撲滅 2014-15年度34000を超える地域社会でクラブを強化し「ロータリーに輝きを」(LIGHT UP ROTARY)もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょう。そして、国際ロータリー第2630地区2014-15年度ガバナー石垣智康氏のテーマ「耳を傾け、ロータリーに活力を」新会員に耳を傾けたり、例会について語る人に耳を傾けたり、ロータリーを改善したいと思う人に耳を傾けたりと、まずは話を聞くところから出発したいと思いました。自分自身の心に火を着け、輝く事で理念のロータリーから行動するロータリーへと発展しクラブが最も輝く事を願います。それが「耳を傾け、ロータリーに活力を」の具体的な説明です。

そして、ロータリークラブの一番大切な事、それは例会出席であります。まず例会出席こそが友情を深め、情報交換も出来、職業奉仕の精神であり、本来のロータリーの基本であります。

1. 会員増強(会員数の変動2630地区)

ピーク時 1997~8年度 5120名

現在 2014~5年度 3157名 1963名減

但し 2012~13年度3060名でしたので100名近い増員となり大きな成果であり、今後に期待出来ます。

濃飛グループ

ピーク時 1996~7年度 438名、1997~8年度 437名

現在 2014~5年度 241名 197名減少であります。

今年はIMも10月12日に実施が決定しています。奇しくも私の誕生日です。奥村実行委員長が頑張ってください、会長と共にほぼ方針が決まりつつあります。第一部は大庭氏の「ツナミ」と題して流木で造ったバイオリン講演15分くらい、そして我クラブの平井さんの娘さんのバイオリンの演奏、ピアノは奥様を依頼、45分くらいの時間です。第2部乾杯の前で藤吉会長の紹介の元、美濃市より「にわか」を20分~30分漫才をやってください。その後、懇親会で締めとなる計画です。

近隣4RCは恒例により、全員登録となっています。高山方面のRCのメンバーの方々も半数以上登録出席をお願いI.Mを成功させたいと思いますので、皆さんの協力を節にお願い致します。又、一週間後で忙しいですが、10月18日~19日は岐阜グランドホテルにて地区大会を開催します。石垣ガバナー成功の為に、皆さんこぞって参加お願い致します。

例会報告

クラブアッセンブリー インターアクト委員長

大村 貴之

副委員長：下屋勝比古

委員：垣内久男、西村直樹

主な活動は、7月23～27日
飛騨高山高校から2名を韓国
派遣、8月9・10日IA年次大会（四日市市）があり、活動報告
を8月29日例会時に行います。

10月26日にはIA飛騨地区協議会があり、今年度は飛騨高山
高校が準備担当となりますので荒川先生にお願いし計画・準備
を進めております。一年間よろしくお祈りいたします。



国際奉仕・友好クラブ委員長 平 義孝

副委員長：小瀬真之介、

委員：脇本敏雄、阪下六代

基本方針は、国際交流・友
好に努め台北東海RC20周
年記念式典に出席し会員の友
好に努めます。奥様含め40名出席が目標です。ご協力お祈りし
ます。



ロータリー財団委員長

伊藤 松寿

<未来の夢計画>

地区補助金申請事業（前年度
よりの継続事業）

・プロジェクト名 「町家を
活用した地域コミュニティー
再生・創生事業」

・主旨 中心市街地の空家を
利用し、高齢者・障がい者・子ども等地域の方々を巻き込んだ
コミュニティの再生・創生をめざす

・総事業費 1,300,000円
内 クラブの拠出金 金800,000円
内 地区の補助金 金500,000円

米山奨学委員長 井辺一章

副委員長 野戸 守

委員 新田敬義

【基本方針】・米山奨学事業に
ついて会員の理解を求める

・米山奨学会に対する支援協力

1、 会員皆様に米山奨学とはを
説明して理解を求めていく

2、 講師をお願いして 再度協力を願う



<ニコニコボックス>

●濃飛グループガバナー補佐 兼松 政則 様

本日はお世話になります。

●高山ロータリークラブ 早川 宏治 様

田中会長・門前幹事、各委員長の皆様ご苦労さまです。本年度
もよろしくお祈りいたします。兼松ガバナー補佐様、引き続き
ご苦労様です。失礼して早退します。

●田中 武さん、門前 庄次郎さん

・国際ロータリー第2630地区 濃飛グループガバナー補佐 兼松
政則 様ようこそお越し下さいました。今年度一年間お世話に
・また本日は高山RC早川 宏治様にお越しいただきました。よ
うこそお出で頂きました。

●小森 丈一さん、伊藤 松寿さん、平 義孝さん、田中 正躬さん

兼松ガバナー補佐のご来訪を歓迎いたします。この一年のご活
躍を期待しています。

●挟土 貞吉さん、新田 敬義さん、平 義孝さん、内田 幸洋さん

早川 宏治さん、ようこそお出で下さいました。

●山下 明さん、小瀬 真之介さん、新井 典仁さん

高山RC 早川さんのご来訪を歓迎いたします。

●菱川 正臣さん

過日の新日会長幹事慰労激励ゴルフコンペで7位入賞果たしま
したので賞金全額をニコニコします。

●鴻野 幸泰さん

今週のニコニコは私の娘の事です。娘は医科大学の4年生です。
ただいま実習中で今週初めてお産に立会い赤ちゃんを取り上げ
て手が震えたそうです。

●堀川 和士さん

30歳になった双子姉妹の次女が先月めでたく入籍。長女はプリ
スベンへ嫁入り決定、来月その相手が来日するとの事。私達も
寒い冬は暖かいオーストラリア生活が出来るかも。

●垂井 政機さん

7/23～28、横浜高島屋におきまして恒例の飛騨高山展開催中
です。23・24日と市長、副市長の激励を受けたようです。近く
にお知り合いがあれば紹介してやって下さい。今年の売上予算は
5,700万円です。

●中島 弘人さん

8/1は、私が所属するシニアハンドボールチームが全日本マスタ
ーズ大会出席のため、来週の例会は欠席させていただきますので
よろしくお祈りいたします。

●垣内 秀文さん

親睦委員会からのお知らせです。8/8の納涼ゆかた例会の出欠
締め切りは8/1ですが、まだ出されていない方は出席で是非
お祈りいたします。やむなく欠席で出された方も、今一度出席の
方向でご検討いただくと幸いです。なお、当日のゆかた例
会を盛り上げるための会議を例会終了後10分程度行いますの
で、親睦委員会の方はお祈りいたします。